

パナソニック株式会社

〒571-8501 大阪府門真市大字門真1006番地

2017年5月9日

スーパーマーケット向けノンフロン冷凍機を当社として海外で初導入

マレーシア"Jaya GROCER"に、 同国で初めて「CO2冷媒※1採用 ノンフロン冷凍機※2」を納入







Jaya GROCER Mutiara Tropicana店

パナソニック産機システムズ株式会社は、マレーシアにおける販売代理店であるCoolcare(M) SDN BHD社(クールケア社、本社: Kuala Lumpur, Malaysia、代表者:Mr. Chai Chun Leong)を通じ「CO²冷媒採用 ノンフロン冷凍機」を、海外のスーパーマーケット向けとしては当社で初めて、同国の食品スーパー"Jaya GROCER"(ジャヤ・グローサー)のMutiara Tropicana店(ムティアラ・トロピカーナ店)に納入しました。今回の納入は、マレーシア環境省(Department of Environment, Ministry Of Natural Resource & Environment)の「地球温暖化対策補助金"The Multilateral fund for the implementation of Montreal Protocol"」による助成を受けてのものとなります。

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの店舗運営においては、食品を冷却保管する冷設機器を使用するため、消費エネルギーの削減とともに、冷媒による地球環境への影響が問題視されています。自然冷媒であるCO2冷媒は、現在、大多数の店舗で使用されているフロン (HCFC冷媒)や代替フロン (HFC冷媒)と比較し、オゾン層破壊係数がゼロで、地球温暖化係数も1/1,430~1/3,920と非常に小さく、次世代冷媒として注目されています。当社は「CO2冷媒採用 ノンフロン冷凍機」の実証実験を業界に先駆けて2009年から開始し、2010年9月より現在までに累計約6,000台を国内の流通小売企業に導入する一方、国外への提案活動も積極的に行ってきました。

マレーシアにおいても「パリ協定」等の地球温暖化対策の国際ルール策定等の流れを受け、フロン冷媒の段階的使用削減に国家レベルで取り組んでおり、脱フロンへ向けたプロジェクトを官民合同で進めています。

これらの活動の一環として、当社の「ノンフロン冷凍機」が同国の温暖化対策補助金対象の製品となり、日本国内のスーパーマーケット、コンビニエンスストアに対する多くの自然冷媒機器導入実績や、当社スーパーマーケット用ショーケースのマレーシアでのシェアの高さ、自然冷媒普及団体での活動などが評価され、今回の補助金の採択および採用が実現しました。

また、当社は現地における自然冷媒への理解を深めることを通した普及促進活動にも力を入れており、3月23日にはマレーシア環境省の協力のもと、現地の大学・施工関係者に向けたノンフロン冷凍機についてのセミナーを開催しました。今後も当社の持つ技術・経験で同国の温暖化対策をサポートしていきます。

当社は、本製品により、お客様の店舗運営を支援するとともに、グローバルにおける食品流通業界の自然冷媒化と環境貢献を率先して推進していきます。

【お問い合わせ先】

パナソニック産機システムズ株式会社 海外統括部 マーケティング部 〒131-0045 東京都墨田区押上一丁目1番2号 電話:03-4574-6354(直通)

【納入製品の仕様】

品名	CO2冷媒採用ノンフロン冷凍機 OCU-CR2001MVF				
品番					
出力	14.6kW(20馬力)				
排熱噴出	トップフロー※3				
冷媒搬送圧力	4~6Mpa(圧力単位:メガパスカル)				
用途	冷凍·冷蔵用				
外形寸法 幅×奥行×高さ	1,190 × 890 × 1,856 (mm)				
質量	質量 約465kg				

【納入企業について】

企業名	Trendcell Sdn.Bhd.(トレンドセル社) ※食品スーパー Jaya GROCER経営 GROCER					
代表者	Mr. Teng Yew Huat					
業態	食品スーパーマーケット					
店舗数	マレーシア国内19店舗 (2017年3月現在)					
納入店舗/所在地	Jaya GROCER Mutiara Tropicana店 No. 2G-6G, Jalan Mutiara Tropicana 3, Mutiara Tropicana PJU 3, 47410 Petaling Jaya, Selangor Darul Ehsan, Malaysia					
開店日	2017年5月8日(月)					

参考資料

【主な冷媒別 特性一覧】

冷媒名		ODP	GWP	燃焼性	毒性	主な用途	
		オゾン破壊係数	地球温暖化係数				
自然冷媒		CO2(R744)	0	1	不燃性	なし	給湯機、冷凍冷蔵
		イソブタン	0	3~	強燃性	なし	家庭用冷蔵庫
		アンモニア	0	0	弱燃性	あり	業務用冷凍機
代替フロン	HFC冷媒	R134a	0	1,430	不燃性	なし	カーエアコン
		R407C		1,770			業務用空調機
		R410A		2,090			エアコン、 業務用空調機
		R404A		3,920			ショーケース
フロン	HCFC冷媒	R22	0.055	1,810	不燃性	なし	業務用空調機、 ショーケース
	CFC冷媒	R12	1	10,900			ターボ冷凍機、 業務用除湿機

【用語解説】

※1 冷媒

冷凍機などで、圧縮を与えることによって、低温部から継続的に熱を吸収して運び、高温部へ熱を放出させるための熱媒体(流体)を指し、 空調機やショーケースを冷やすために使用される。冷媒メーカーが作り出す様々な種類の冷媒が存在する。

現在、冷凍機で使用される冷媒は、省エネ効果が高く、オゾン破壊係数ゼロの、代替フロン「HFC冷媒(R410A、R404A等)が主流となっているが、地球温暖化係数が高いため、近年、自然冷媒化の動きが出てきている。

※2 冷凍機

ショーケースの熱源設備。空調の室外機と同様、店舗外に配置され、店内のショーケースなどと配管で接続。配管には冷媒が流れている。 ※3トップフロー

上方に排熱するタイプをトップフロー、横に排熱するタイプをサイドフローと分類。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。